

鼓膜チューブ留置（2泊3日）の治療を受ける患者さん（入院診療計画書）

患者ID：

性別：

生年月日：

病棟：

病室：

患者氏名：

病名：

症状：

入院日：

経過	1900/1/0	1900/1/1		1900/1/2
	入院日	手術前	手術後	退院日
患者目標	入院して手術の準備ができる	手術前の準備ができる	・出血がない ・手術後に少しずつ食事や安静度を拡大できる	家での過ごし方が分かる
治療・処置	外来で麻酔科と耳鼻科の診察があります	・（ ）時 坐薬を挿入します ・（ ）時 お薬を飲みます	・手術後、点滴をします ・飲水ができたらず点滴を抜きます	退院前に外来で診察があります
活動	病棟内、自由です	坐薬を挿入またはお薬を飲んだ後はふらつくことがあります。危ないのでベッド上で過ごして下さい。	・点滴が抜けないように注意して下さい ・手術後、点滴が抜けたら病棟内自由です	
食事	お昼より病院の食事が食べられます	・ 午前に手術の方：朝食はありません ・ 午後に手術の方：朝食は軽食になります ・（ ）時のお茶（ ）mlが手術前最後です ・ ミルク又は母乳を飲んでる方は ミルク又は母乳を（ ）時まで（ ）ml 糖水又はお茶が（ ）時まで（ ）mlが最後です	・ 1時間後水又はお茶（ ）ml ・ 2時間後水又はお茶（ ）ml ・ 水またはお茶を飲んで吐かなければ、 ミルク(母乳)、食事が始まります	
清潔	シャワーに入ることができます	手術の日なのでシャワーも体拭きもありません		
説明・指導	☐ 病棟内の説明をします ☐ 手術の時間をお知らせします ☐ 薬剤師からお薬の説明があります ☐ 手術同意書・麻酔承諾書を看護師に渡して下さい	☐ お時間までに病室にお越しください 午前、手術室に入室の方： 8時 午後、手術室に入室の方： 11時	☐ 手術後、医師からお話があります 	☐ 次回外来日をお知らせします
「栄養管理/褥瘡対策」要判断	☐ 特別な栄養管理の必要性		実施有無： ☐ 有 ☐ 日程：	
	☐ 褥瘡対策に関する計画の必要性		内容： 鼓膜(排液、換気)チューブ挿入術	

主担当医氏名： 印 主担当医以外の担当者：

注)上記の内容・期間は現時点で考えられるものであり、今後状態の変化に応じて変わることが考えられます。

年 月 日

上記の説明を受けました。

患者・家族サイン： (続柄)

メモ：